

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	特化型
信託期間	2020年10月19日まで（2006年1月20日設定）	
運用方針	マザーファンドを通じて主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界資源株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ◆ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
  - ◆ファンドは、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等に投資します。世界各国（除く日本）の資源関連の株式等には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- \* 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

## 運用報告書（全体版）

# 世界資源株ファンド

第27期（決算日：2019年4月19日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「世界資源株ファンド」は、去る4月19日に第27期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数①) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス		(参考指数②) MSCIワールド エナジーインデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配率)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率					
23期(2017年4月19日)	円 5,110	円 0	% 10.1	円 34,122.58	% 15.5	円 33,172.79	% 5.7	% 95.9	% -	% -	百万円 3,819
24期(2017年10月19日)	5,803	0	13.6	40,115.97	17.6	35,876.47	8.2	94.7	-	-	4,034
25期(2018年4月19日)	5,841	0	0.7	41,582.51	3.7	37,870.34	5.6	95.1	-	-	3,730
26期(2018年10月19日)	5,353	0	△8.4	37,565.32	△9.7	39,041.73	3.1	96.9	-	-	3,221
27期(2019年4月19日)	5,703	0	6.5	41,926.46	11.6	37,493.56	△4.0	97.6	-	-	3,200

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス(円換算ベース)は、Euromoneyが算出・公表している世界の鉱山関連株式で構成される株価指数であるEuromoneyグローバル・マイニング・インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。Euromoneyグローバル・マイニング・インデックスに関する著作権その他の知的所有権はEuromoneyに帰属しており、その許諾なしにこのインデックスの全部または一部を複製・配付・使用等することは禁じられています。
- (注) MSCIワールドエナジーインデックス(円換算ベース)は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数であるMSCIワールドエナジーインデックスをもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		(参考指数①) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス		(参考指数②) MSCIワールド エナジーインデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率					
(期首) 2018年10月19日	円 5,353	% -	円 37,565.32	% -	円 39,041.73	% -	% 96.9	% -	% -
10月末	5,075	△5.2	36,028.01	△4.1	36,798.40	△5.7	96.1	-	-
11月末	5,008	△6.4	35,930.28	△4.4	36,141.67	△7.4	95.4	-	-
12月末	4,840	△9.6	35,518.89	△5.4	31,587.94	△19.1	96.9	-	-
2019年1月末	5,187	△3.1	38,055.37	1.3	34,059.48	△12.8	97.2	-	-
2月末	5,523	3.2	40,781.31	8.6	36,326.89	△7.0	97.9	-	-
3月末	5,554	3.8	40,584.60	8.0	36,412.16	△6.7	96.7	-	-
(期末) 2019年4月19日	5,703	6.5	41,926.46	11.6	37,493.56	△4.0	97.6	-	-

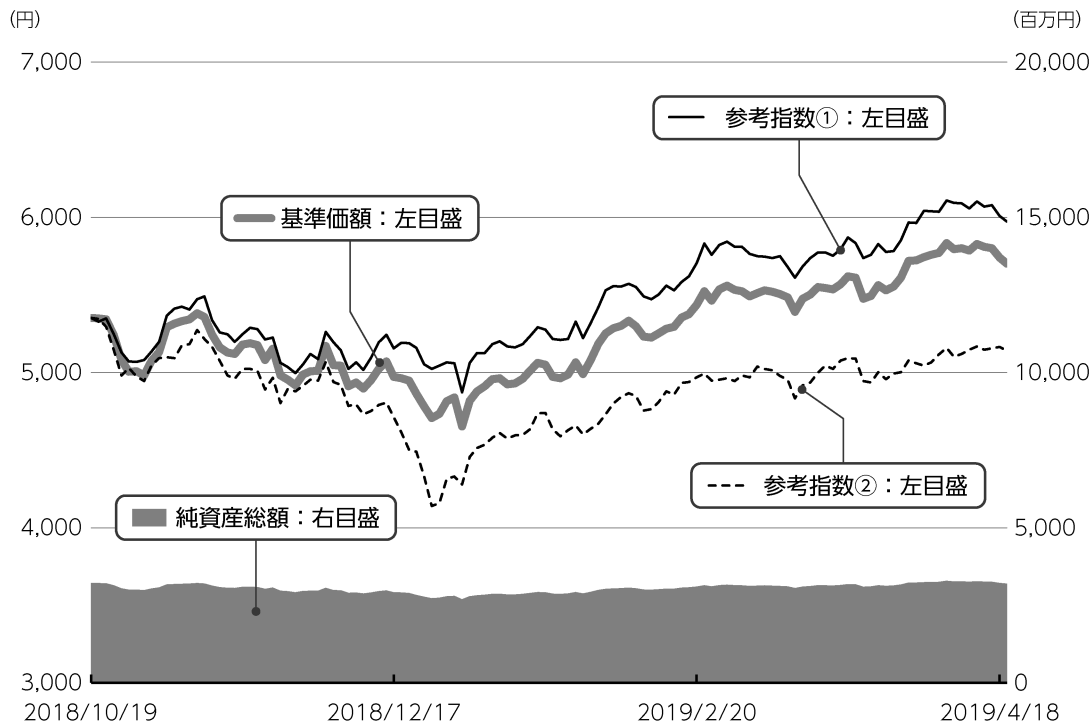
- (注) 騰落率は期首比。
- (注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

# 運用経過

第27期：2018年10月20日～2019年4月19日

## 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第27期首	5,353円
第27期末	5,703円
既払分配金	0円
騰落率	6.5%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ6.5%の上昇となりました。

## ▶ 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

保有する資源関連株式が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

第27期：2018年10月20日～2019年4月19日

## ▶ 投資環境について

### ▶ 株式市況

海外の株式市況は、期首から2018年末にかけては、国際通貨基金（IMF）による世界経済見通し引き下げを受けて世界景気への懸念が高まったことや、米中通商交渉を巡る不透明感などを背景に下落しました。しかし、2019年の年初から期末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）が追加利上げに対して慎重な姿勢を示したことなどが好感され、上昇しました。

商品市況については、鉄鉱石価格は、主要生産者の生産トラブルなどを背景に供給懸念が広まり、上昇しました。また、銅価格は2019年初より、米中通商交渉の進展期待や、中国の景気回復への期待感の広まりなどを受けて堅調に推移しました。

### ▶ 為替市況

ユーロやカナダドルなどが対円で下落しました。米ドルや英ポンドについても、対円でわずかに下落しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 世界資源株ファンド

マザーファンドを通じ、世界各国（除く日本）の資源関連の株式を高位に組み入れる運用を行いました。

### ▶ 世界資源株マザーファンド

基準価額は期首に比べ7.5%の上昇となりました。

多角経営銘柄を中心に、金属・鉱業セクターや原油関連銘柄などへ幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。

運用につきましては、従来、運用の指図に関する権限をコロニアル・ファーストステート・アセットマネジメント（オーストラリア）リミテッドに委託してきましたが、2018年12月14日付けで、運用体制を弊社による自主運用に切り替えております。

当期のパフォーマンスについては、多角経営銘柄や銅関連銘柄などが上昇したことがプラスとなり、基準価額は上昇しました。

組入銘柄では、鉄鉱石価格が堅調に推移したことなどを背景に、「RIO TINTO LTD」（オーストラリア）や「BHP GROUP LTD」（オーストラリア）などが上昇しました。

(ご参考)

## ■組入上位10業種

2019年3月末

	業種	比率
1	天然資源 多角経営	22.7%
2	石油 - 総合	14.5%
3	金	13.4%
4	金属 - 多角経営	13.0%
5	金属 - 銅	8.2%
6	石油 - 探査・生産	5.2%
7	金属 - 鉄鉱石等	4.5%
8	非鉄金属	4.0%
9	パイプライン	3.3%
10	貴金属	2.3%

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

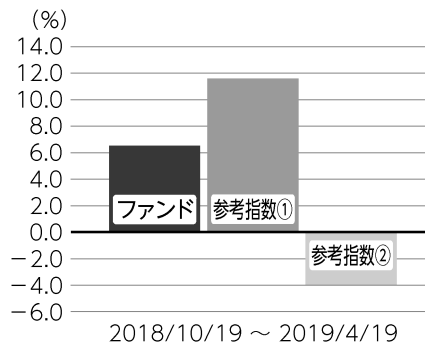
(注) 業種は、Bloomberg業種で分類しています。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数①は、Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）、参考指数②は、MSCIワールドエナジーインデックス（円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第27期
	2018年10月20日～2019年4月19日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	699

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



# 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

## ▶ 世界資源株ファンド

### 今後の運用方針

マザーファンドへの投資を通じて、世界各国（除く日本）の資源関連の株式を高位に組み入れ、信託財産の中長期的な成長をめざす運用を行います。

## ▶ 世界資源株マザーファンド

### 運用環境の見通し

資源会社の経営においては、キャッシュフローを重視する規律のとれた資本政策や、生産コストの管理を通じた収益性の改善が追求されており、業績改善や株価評価の見直しが期待されます。加えて、資源の供給サイドでは、過去数年間に設備投資が十分行なわれてこなかったことや、特定の地域において、資源生産の構造改革が進められるなど、資源会社をめぐる環境は変化を続けており、同時に魅力的な投資機会を提供していると考えられます。

### 今後の運用方針

米国の金融政策や世界の貿易環境の変化、中国の景気動向など、資源関連株式をめぐる外部要因に不透明感はあるものの、資源関連株式の銘柄選定においては、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性といった企業のクオリティや、コモディティごとの需給環境に注目し、有望な銘柄を発掘することで、投資リターンの獲得をめざします。

2018年10月20日～2019年4月19日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	46	0.878	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(24)	(0.460)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(20)	(0.375)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(2)	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.098	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	(5)	(0.098)	
(c) 有価証券取引税	3	0.059	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(3)	(0.059)	
(d) その他費用	1	0.018	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(1)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	55	1.053	

期中の平均基準価額は、5,260円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してありません。

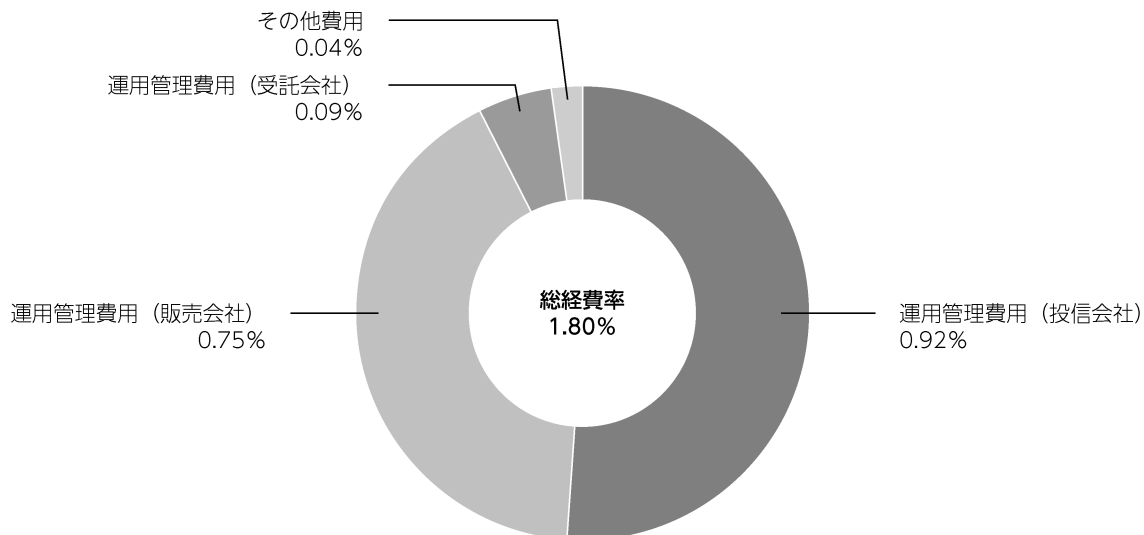
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.80%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年10月20日～2019年4月19日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界資源株マザーファンド	千口 97	千円 123	千口 198,174	千円 242,007

## ○株式売買比率

(2018年10月20日～2019年4月19日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	世界資源株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,234,985千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,918,253千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年10月20日～2019年4月19日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;世界資源株ファンド&gt;

該当事項はございません。

## &lt;世界資源株マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,535	百万円 —	% —	百万円 1,767	百万円 74	% 4.2

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年4月19日現在)

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
世界資源株マザーファンド		2,558,475	2,360,398	3,184,177

## ○投資信託財産の構成

(2019年4月19日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
世界資源株マザーファンド	千円 3,184,177	% 98.5
コール・ローン等、その他	47,516	1.5
投資信託財産総額	3,231,693	100.0

(注) 世界資源株マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (3,161,352千円) の投資信託財産総額 (3,188,992千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.01円	1 カナダドル=83.78円	1 ユーロ=125.81円	1 イギリスポンド=145.52円
1 オーストラリアドル=80.00円	1 香港ドル=14.28円	100インドネシアルピア=0.80円	

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,231,693,561
コール・ローン等	42,598,100
世界資源株マザーファンド(評価額)	3,184,177,560
未収入金	4,917,901
(B) 負債	31,552,248
未払解約金	4,719,195
未払信託報酬	26,782,293
未払利息	90
その他未払費用	50,670
(C) 純資産総額(A-B)	3,200,141,313
元本	5,611,147,026
次期繰越損益金	△2,411,005,713
(D) 受益権総口数	5,611,147,026口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,703円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 6,017,378,678円  
 期中追加設定元本額 359,798円  
 期中一部解約元本額 406,591,450円  
 また、1口当たり純資産額は、期末0.5703円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,411,005,713円です。

## ③分配金の計算過程

項 目	2018年10月20日～ 2019年4月19日
費用控除後の配当等収益額	63,776,858円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	40,618,222円
分配準備積立金額	287,951,246円
当ファンドの分配対象収益額	392,346,326円
1万口当たり収益分配対象額	699円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

④「世界資源株マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

100億円未満の部分 年10,000分の75

100億円以上200億円未満の部分 年10,000分の65

200億円以上の部分 年10,000分の60

なお、平成30年12月14日以降運用再委託を廃止しております。

## ○損益の状況 (2018年10月20日～2019年4月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,410
受取利息	5
支払利息	△ 7,415
(B) 有価証券売買損益	222,609,039
売買益	234,724,563
売買損	△ 12,115,524
(C) 信託報酬等	△ 26,833,146
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	195,768,483
(E) 前期繰越損益金	△1,775,577,374
(F) 追加信託差損益金	△ 831,196,822
(配当等相当額)	( 40,616,932)
(売買損益相当額)	(△ 871,813,754)
(G) 計(D+E+F)	△2,411,005,713
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△2,411,005,713
追加信託差損益金	△ 831,196,822
(配当等相当額)	( 40,618,222)
(売買損益相当額)	(△ 871,815,044)
分配準備積立金	351,728,104
繰越損益金	△1,931,536,995

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①投資対象マザーファンドの運用の指図に関する権限の委託を取り止め、委託会社による運用に切替えることに伴い、信託報酬および申込受付停止日の変更をするため、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2018年12月14日)
- ②信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(特化型に分類)とともに、約款記載の整備を行うため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載変更ならびに約款記載の整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
(2019年1月19日)
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

## 世界資源株マザーファンド

### 《第27期》決算日2019年4月19日

〔計算期間：2018年10月20日～2019年4月19日〕

「世界資源株マザーファンド」は、4月19日に第27期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、個別銘柄選択を重視し、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性など企業のクオリティに着目して決定します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

- ◆ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度\*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
  - ◆ファンドは、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等に投資します。世界各国（除く日本）の資源関連の株式等には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- \*寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		（参考指数） Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス		（参考指数） MSCIワールド エナジーインデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資 産額
	円	騰落率	（円換算ベース）	騰落率	（円換算ベース）	騰落率				
23期(2017年4月19日)	11,613	11.2	34,122.58	15.5	33,172.79	5.7	96.1	—	—	5,637
24期(2017年10月19日)	13,326	14.8	40,115.97	17.6	35,876.47	8.2	94.9	—	—	4,059
25期(2018年4月19日)	13,549	1.7	41,582.51	3.7	37,870.34	5.6	95.3	—	—	3,756
26期(2018年10月19日)	12,544	△7.4	37,565.32	△9.7	39,041.73	3.1	97.3	—	—	3,209
27期(2019年4月19日)	13,490	7.5	41,926.46	11.6	37,493.56	△4.0	98.1	—	—	3,184

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）は、Euromoneyが算出・公表している世界の鉱山関連株式で構成される株価指数であるEuromoneyグローバル・マイニング・インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。Euromoneyグローバル・マイニング・インデックスに関する著作権その他の知的財産権はEuromoneyに帰属しており、その許諾なしにこのインデックスの全部または一部を複製・配付・使用等することは禁じられています。
- (注) MSCIワールドエナジーインデックス（円換算ベース）は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数であるMSCIワールドエナジーインデックスをもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。



## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス (円換算ベース)		( 参 考 指 数 ) M S C I ワールド エナジーインデックス (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期 首)	円	%		%		%	%	%	%
2018年10月19日	12,544	—	37,565.32	—	39,041.73	—	97.3	—	—
10月末	11,897	△5.2	36,028.01	△4.1	36,798.40	△5.7	96.2	—	—
11月末	11,760	△6.3	35,930.28	△4.4	36,141.67	△7.4	95.6	—	—
12月末	11,380	△9.3	35,518.89	△5.4	31,587.94	△19.1	97.5	—	—
2019年1月末	12,219	△2.6	38,055.37	1.3	34,059.48	△12.8	97.6	—	—
2月末	13,032	3.9	40,781.31	8.6	36,326.89	△7.0	98.4	—	—
3月末	13,122	4.6	40,584.60	8.0	36,412.16	△6.7	97.2	—	—
(期 末)									
2019年4月19日	13,490	7.5	41,926.46	11.6	37,493.56	△4.0	98.1	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

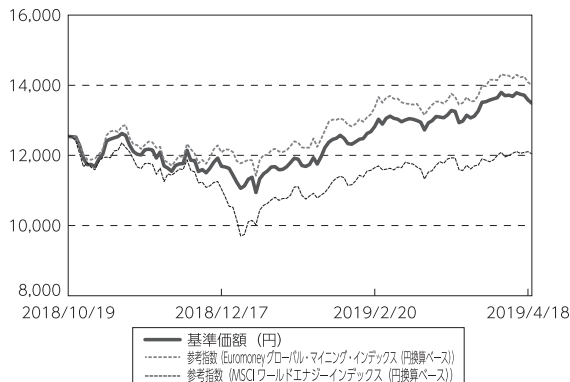
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.5%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●投資環境について

## ◎株式市況

- ・海外の株式市況は、期首から2018年末にかけては、国際通貨基金（IMF）による世界経済見直し引き下げを受けて世界景気への懸念が高まったことや、米中通商交渉を巡る不透明感などを背景に下落しました。しかし、2019年の年初から期末にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）が追加利上げに対して慎重な姿勢を示したことなどが好感され、上昇しました。
- ・商品市況については、鉄鉱石価格は、主要生産者の生産トラブルなどを背景に供給懸念が広まり、上昇しました。また、銅価格は2019年初より、米中通商交渉の進展期待や、中国の景気回復への期待感の広まりなどを受けて堅調に推移しました。

## ◎為替市況

- ・ユーロやカナダドルなどが対円で下落しました。米ドルや英ポンドについても、対円でわずかに下落しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・多角経営銘柄を中心に、金属・鉱業セクターや原油関連銘柄などへ幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・運用につきましては、従来、運用の指図に関する権限をコロニアル・ファーストステート・アセットマネジメント(オーストラリア)リミテッドに委託してきましたが、2018年12月14日付けで、運用体制を弊社による自主運用に切り替えております。
- ・当期のパフォーマンスについては、多角経営銘柄や銅関連銘柄などが上昇したことがプラスとなり、基準価額は上昇しました。
- ・組入銘柄では、鉄鉱石価格が堅調に推移したことなどを背景に、「RIO TINTO LTD」(オーストラリア)や「BHP GROUP LTD」(オーストラリア)などが上昇しました。

## ○今後の運用方針

## ◎運用環境の見直し

- ・資源会社の経営においては、キャッシュフローを重視する規律のとれた資本政策や、生産コストの管理を通じた収益性の改善が追求されており、業績改善や株価評価の見直しが期待されます。加えて、資源の供給サイドでは、過去数年間に設備投資が十分行なわれてこなかったことや、特定の地域において、資源生産の構造改革が進められるなど、資源会社をめぐる環境は変化を続けており、同時に魅力的な投資機会を提供していると考えられます。

## ◎今後の運用方針

- ・米国の金融政策や世界の貿易環境の変化、中国の景気動向など、資源関連株式をめぐる外部要因に不透明感はあるものの、資源関連株式の銘柄選定においては、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性といった企業のクオリティや、コモディティごとの需給環境に注目し、有望な銘柄を発掘することで、投資リターンの獲得をめざします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年10月20日～2019年4月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 12 (12)	% 0.099 (0.099)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	7 ( 7 )	0.059 (0.059)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 ( 2 ) ( 0 )	0.016 (0.016) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	21	0.174	
期中の平均基準価額は、12,388円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年10月20日～2019年4月19日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,021 ( 43)	千アメリカドル 4,186 ( -)	百株 1,237	千アメリカドル 2,777
	カナダ	324	千カナダドル 1,055	10,699	千カナダドル 6,625
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	48	226	-	-
	ルクセンブルク	-	-	181	195
	イギリス	929	千イギリスポンド 2,224	5,647	千イギリスポンド 384
	デンマーク	-	千デンマーククローネ -	43	千デンマーククローネ 2,186
	オーストラリア	973	千オーストラリアドル 485	405	千オーストラリアドル 2,501
	香港	2,880	千香港ドル 981	-	千香港ドル -
	インドネシア	32,274	千インドネシアルピア 12,054,688	-	千インドネシアルピア -
韓国	-	千韓国ウォン -	5	千韓国ウォン 191,981	

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2018年10月20日～2019年4月19日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,234,985千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,918,253千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年10月20日～2019年4月19日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 1,535	百万円 —	% —	百万円 1,767	百万円 74	% 4.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2019年4月19日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株数	評 価 額		業 種 等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CHEVRON CORP	119	105	1,261	141,330	エネルギー	
VALE SA-SP ADR	1,170	641	854	95,708	素材	
EXXON MOBIL CORP	74	81	664	74,461	エネルギー	
EOG RESOURCES INC	—	60	623	69,888	エネルギー	
HALLIBURTON CO	61	—	—	—	エネルギー	
NEWMONT GOLDCORP CORP	—	180	596	66,821	素材	
SCHLUMBERGER LTD	60	45	208	23,331	エネルギー	
VULCAN MATERIALS CO	—	46	574	64,386	素材	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	185	—	—	—	エネルギー	
EQT CORP	54	—	—	—	エネルギー	
CONCHO RESOURCES INC	53	—	—	—	エネルギー	
CABOT OIL & GAS CORP	—	134	350	39,283	エネルギー	
SOUTHERN COPPER CORP	91	148	608	68,109	素材	
MARATHON PETROLEUM CORP	—	69	416	46,667	エネルギー	
KINDER MORGAN INC	—	219	426	47,766	エネルギー	
CHENIERE ENERGY INC	—	41	266	29,872	エネルギー	
DIAMONDBACK ENERGY INC	—	52	563	63,146	エネルギー	
TECHNIPFMC PLC	128	—	—	—	エネルギー	
小 計	株数・金額	1,999	1,827	7,416	830,774	
	銘柄数<比率>	10	13	—	<26.1%>	
(カナダ)			千カナダドル			
TECK RESOURCES LTD-CLS B	402	287	954	79,966	素材	
CAMECO CORP	250	325	513	42,981	エネルギー	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	255	—	—	—	エネルギー	
ENBRIDGE INC	204	63	317	26,596	エネルギー	
SUNCOR ENERGY INC	266	124	554	46,462	エネルギー	
AGNICO EAGLE MINES LTD	192	246	1,331	111,516	素材	
GOLDCORP INC	736	407	587	49,208	素材	
FIRST QUANTUM MINERALS LTD	690	690	1,099	92,139	素材	
LUNDIN MINING CORP	655	655	504	42,254	素材	
OCEANAGOLD CORP	791	—	—	—	素材	
FRANCO-NEVADA CORP	153	145	1,383	115,869	素材	
WHEATON PRECIOUS METALS CORP	255	262	771	64,606	素材	
DETOUR GOLD CORP	440	—	—	—	素材	
ARC RESOURCES LTD	161	—	—	—	エネルギー	
MOUNTAIN PROVINCE DIAMONDS	834	—	—	—	素材	
PRAIRIESKY ROYALTY LTD	121	—	—	—	エネルギー	
SEVEN GENERATIONS ENERGY - A	242	—	—	—	エネルギー	
HUBBAY MINERALS INC	469	469	456	38,208	素材	
TREVALI MINING CORP	4,704	—	—	—	素材	
MAG SILVER CORP	381	193	237	19,901	素材	
PRETIUM RESOURCES INC	704	304	319	26,742	素材	
ENDEAVOUR MINING CORP	245	—	—	—	素材	
ALAMOS GOLD INC-CLASS A	676	—	—	—	素材	
IVANHOE MINES LTD-CL. A	798	—	—	—	素材	

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等	
		株数	評 価 額		
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ) KIRKLAND LAKE GOLD LTD	百株 —	百株 85	千カナダドル 356	千円 29,866	素材
小 計	株数・金額 14,633	株数 4,259	9,385	786,321	
	銘柄数<比率> 24	14	—	<24.7%>	
(ユーロ…フランス) TOTAL SA	85	134	千ユーロ 674	84,880	エネルギー
小 計	株数・金額 85	134	674	84,880	
	銘柄数<比率> 1	1	—	<2.7%>	
(ユーロ…ルクセンブルク) TENARIS SA	181	—	—	—	エネルギー
小 計	株数・金額 181	—	—	—	
	銘柄数<比率> 1	—	—	<—%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 266	134	674	84,880	
	銘柄数<比率> 2	1	—	<2.7%>	
(イギリス) BHP GROUP PLC RIO TINTO PLC ANGLO AMERICAN PLC ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS ANTOFAGASTA PLC FRESNILLO PLC PETRA DIAMONDS LTD GLENCORE PLC	774 — — — 391 111 5,371 2,268	787 213 213 322 535 — — 2,128	千イギリスポンド 1,471 979 462 794 540 — — 719	214,113 142,580 67,333 115,591 78,634 — — 104,761	素材 素材 素材 エネルギー 素材 素材 素材 素材
小 計	株数・金額 8,917	4,199	4,968	723,015	
	銘柄数<比率> 5	6	—	<22.7%>	
(デンマーク) VESTAS WIND SYSTEMS A/S	43	—	千デンマーククローネ —	—	資本財
小 計	株数・金額 43	—	—	—	
	銘柄数<比率> 1	—	—	<—%>	
(オーストラリア) BHP GROUP LTD RIO TINTO LTD FORTESCUE METALS GROUP LTD WESTERN AREAS LTD WHITEHAVEN COAL LTD	1,105 457 — 1,704 867	1,021 215 973 1,704 788	千オーストラリアドル 3,904 2,103 727 407 351	312,351 168,245 58,236 32,588 28,136	素材 素材 素材 素材 エネルギー
小 計	株数・金額 4,134	4,702	7,494	599,558	
	銘柄数<比率> 4	5	—	<18.8%>	
(香港) MMG LTD	—	2,880	千香港ドル 1,114	15,915	素材
小 計	株数・金額 —	2,880	1,114	15,915	
	銘柄数<比率> —	1	—	<0.5%>	
(インドネシア) VALE INDONESIA TBK	—	32,274	千インドネシアルピア 10,263,132	82,105	素材
小 計	株数・金額 —	32,274	10,263,132	82,105	
	銘柄数<比率> —	1	—	<2.6%>	
(韓国) LG CHEM LTD	5	—	千韓国ウォン —	—	素材
小 計	株数・金額 5	—	—	—	
	銘柄数<比率> 1	—	—	<—%>	
合 計	株数・金額 30,001	50,277	—	3,122,571	
	銘柄数<比率> 47	41	—	<98.1%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2019年4月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 3,122,571	% 97.9
コール・ローン等、その他	66,421	2.1
投資信託財産総額	3,188,992	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (3,161,352千円) の投資信託財産総額 (3,188,992千円) に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.01円	1 カナダドル=83.78円	1 ユーロ=125.81円	1 イギリスポンド=145.52円
1 オーストラリアドル=80.00円	1 香港ドル=14.28円	100インドネシアルピア=0.80円	

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年4月19日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,226,672,770 円
コール・ローン等	63,151,155
株式(評価額)	3,122,571,866
未収入金	37,773,925
未収配当金	3,175,824
(B) 負債	42,606,170
未払金	37,688,211
未払解約金	4,917,901
未払利息	58
(C) 純資産総額(A-B)	3,184,066,600
元本	2,360,398,488
次期繰越損益金	823,668,112
(D) 受益権総口数	2,360,398,488口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,490円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 2,558,475,422円  
 期中追加設定元本額 97,120円  
 期中一部解約元本額 198,174,054円  
 また、1口当たり純資産額は、期末13,490円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 世界資源株ファンド 2,360,398,488円

## [お知らせ]

- ①運用の指図に関する権限の委託を取り止め、委託会社による運用に切替えるため、運用の指図に関する権限の委託を廃止し、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2018年12月14日)
- ②信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(特化型に分類)とともに、約款記載の整備を行うため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載変更ならびに約款記載の整備を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2019年1月19日)

## ○損益の状況 (2018年10月20日～2019年4月19日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	75,375,208 円
受取配当金	74,872,328
受取利息	508,730
支払利息	△ 5,850
(B) 有価証券売買損益	141,617,876
売買益	387,926,380
売買損	△246,308,504
(C) 保管費用等	△ 492,730
(D) 当期損益金(A+B+C)	216,500,354
(E) 前期繰越損益金	650,974,457
(F) 追加信託差損益金	26,363
(G) 解約差損益金	△ 43,833,062
(H) 計(D+E+F+G)	823,668,112
次期繰越損益金(H)	823,668,112

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。